

2022 年度精密工学会秋季大会関連事業 「新技術講演会—産学・産産連携への集い」実施報告

精密工学会では2013年度より産学連携と産産連携を支援する講演会を始めました。これは企業の皆様に精密工学分野の研究機関との共同研究や関連企業とのビジネス交流の場、技術サロンを提供させていただくもので、本年度の秋季大会2日目の9月8日に新潟県・朱鷺メッセで開催しました。

コロナ禍の影響で2020年度は開催を見送り、2021年度よりオンライン開催を行っていましたが、実行委員会のご尽力もあり、ハイブリッド開催として107名（現地参加37名、オンライン参加70名）のご参加をいただきました。

第一部では、ものづくり中堅・中小企業支援策について具体的な補助金等の基調講演、次世代放射光研究機関と元気な中堅企業の産学連携の事例や新技術による製品紹介をいただきました。

第二部では、日本のものづくりを支えている中堅・中小企業を支援することを目的として創設された「精密工学会ものづくり賞」を受賞された企業から、受賞対象となった製品・技術などをご紹介いただきました。

1. 第一部 ニューテクノロジーフォーラム

賛助会員の会 加藤会長（三井精機工業(株)）より賛助会員相互の情報交流の場として現地とオンラインのハイブリッド開催としたご挨拶に始まり、基調講演として「ものづくり中堅・中小企業支援制度」について、経済産業省製

造産業局産業機械課 宮下係長より、事業再構築補助金、ものづくり補助金の新たな追加枠組みなどをわかりやすくご説明いただきました。

次世代放射光施設（NanoTerasu）の精密工学との共創について一般財団法人光科学イノベーションセンター 高田理事長より、ナノの可視化とコアリションが支援するDX・GX時代のモノづくりについてご講演いただきました。

産学・産産連携の強化と賛助会員相互の情報交換の場として、交流を深める目的で、北陸・信越支部でご活躍の企業2社から、技術紹介をいただきました。

- ・高松機械工業(株)鈴木直彦様より、産学連携より生まれた新技術：熱変位補正システム、主軸状態監視システム
- ・ユニオンツール(株)渡邊英人様より、新コーティング技術による切削工具の高性能化

最後に、精密工学会 藤嶋会長（DMG 森精機(株)）より本講演会の重要性も含めてご挨拶をいただきました。

2. 第二部 先端企業・技術紹介セッション 「ものづくり賞受賞講演」

産学・産産連携の強化と賛助会員相互の情報交換の場として、交流を深める目的で、日本のものづくりを支えてい



図1 司会・進行（運営委員会幹事）武田様



図2 賛助会員の会 加藤会長ご挨拶



図3 宮下様ご講演



図4 高田様ご講演



図5 鈴木様ご講演



図6 渡邊様ご講演



図7 精密工学会 藤嶋会長ご挨拶



図8 山内副会長ご説明



図9 渡辺様ご講演



図10 小林様ご講演



図11 西村様ご講演

る中堅・中小企業を支援するために創設された「精密工学会ものづくり賞」について、賛助会員の会運営委員会 山内委員長（精密工学会副会長，大阪大学）よりご説明をいただきました。

受賞企業を代表して下記の3社よりご講演をいただきました。

- ・【最優秀賞】(株)太陽工機：大幅な生産性向上を実現した複合研削盤の開発

- ・【優秀賞】黒田精工(株)：平面研削盤用オプション「自動アタリ出し機能」,「自動ドレス機能」の開発
- ・【優秀賞】(株)和井田製作所：高精度加工を実現するジグ研削盤とソフトウェア

受賞企業によるご講演後に質疑応答と参加者からのご意見をいただき、盛会のうちに講演会を終了いたしました。

文責：武田 稔（賛助会員の会 運営委員会幹事）